

★ 操 作 方 法 ★

マンガのページの上でクリックすると次のページを表示します。右クリックすると前のページに戻ります。

※ Macintosh で、マウスに右クリックの設定をしていない方は、キーボードの「control」キーを押しながらマウスをクリックすると前のページに戻ります。

※ iPad では、上下スクロールでご覧いただけます。



天 罰
Judgment

ジャスト・ピンチ

僕の名は
ジョン・ホワイト
この物語の主人公である

僕は三日続けて
光も届かない海中に
沈む夢を見た



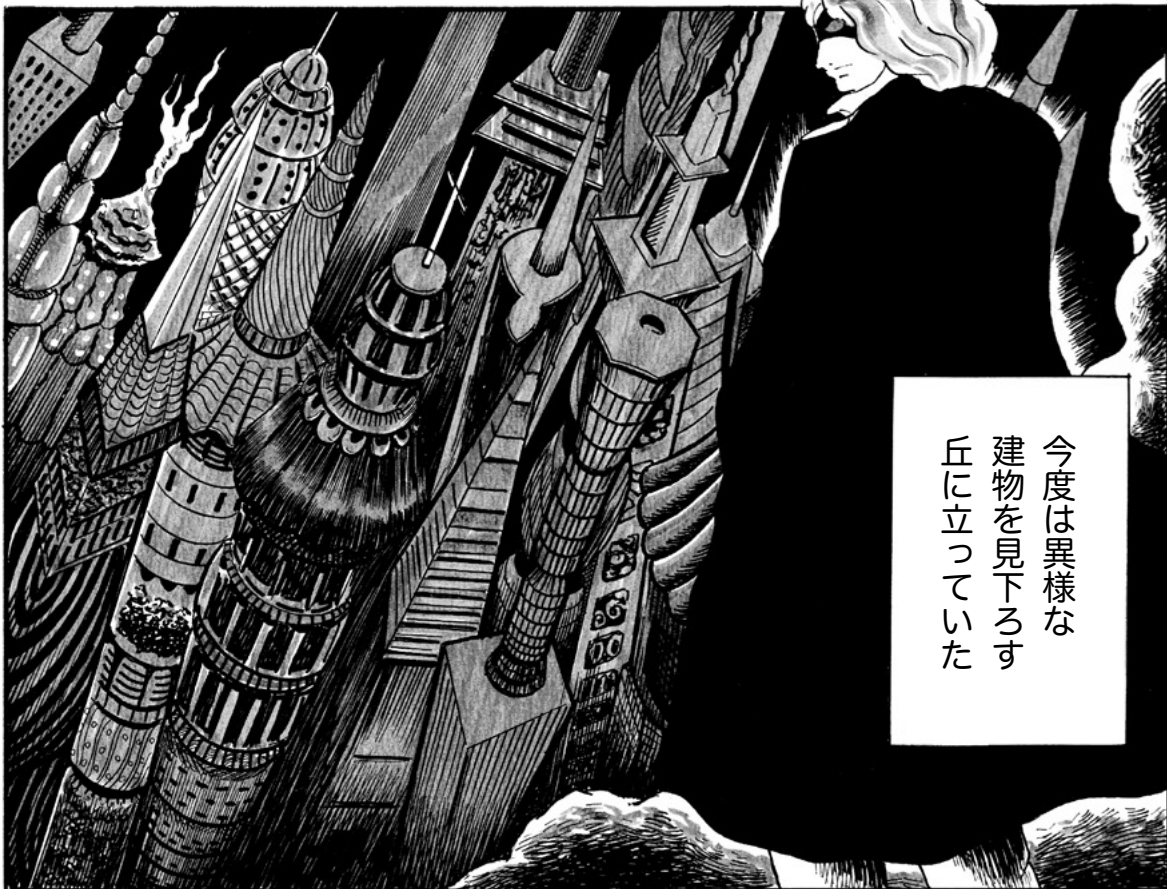
それは何も見えない
闇の海底深く
どこまでも沈んで
行きました

そして
だんだん意識が
薄れていった

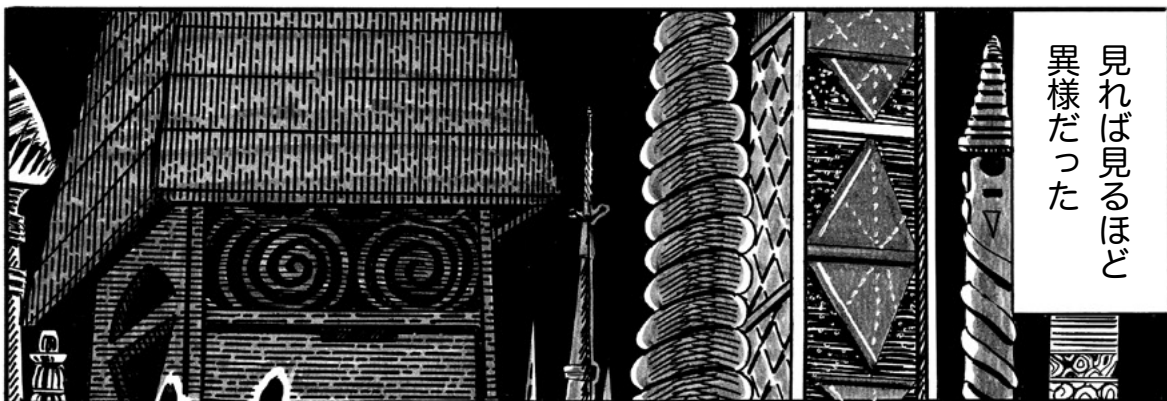
目を開けて
いるのが
やっとだった

最後の力を
振り絞り
目を開けた





今度は異様な
建物を見下ろす
丘に立っていた



見れば見るほど
異様だった



背後から
誰かに後頭部を
強打され
気を失った

どのくらい
気を失って
いたのだろうか

気が付くと
暗い部屋に
いた

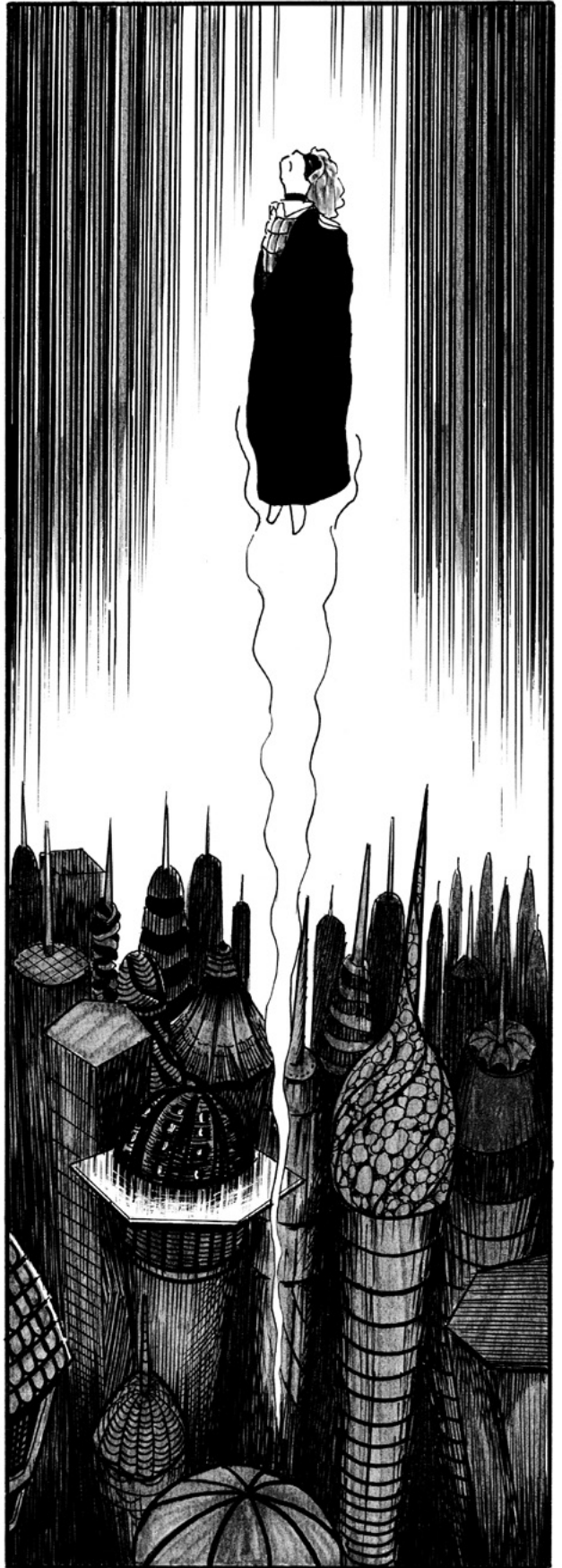
何かうごめく物が
こちらへ近づいて
来たのでした

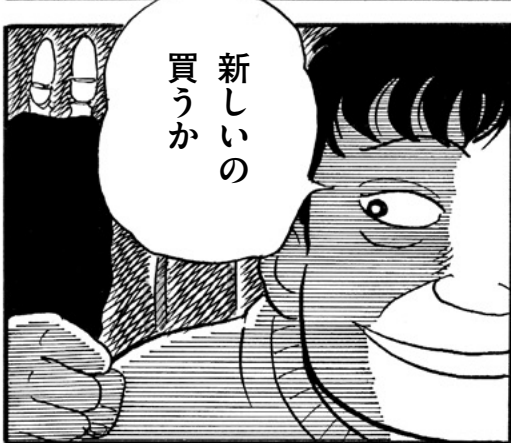
あれは
なんだ!?

消えた

僕は急いで
外へ出た







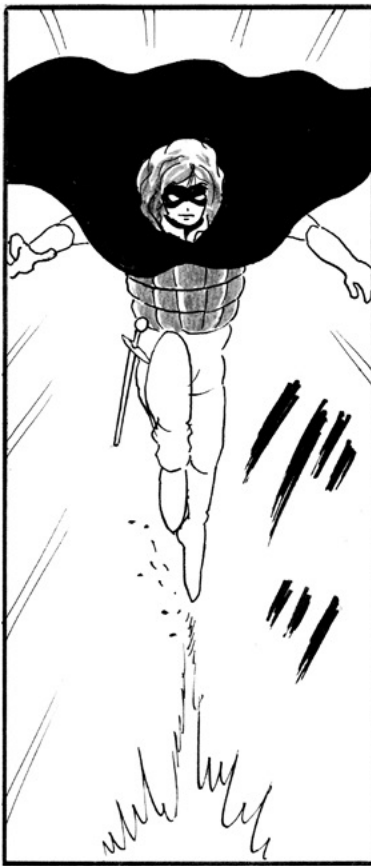
簡単に物を捨てる
時代である
実に嘆かわしい



壊れたゲームは
自らの意志を持ち
再起動したのでした



修理すれば
まだ使えるのに



さんざん遊んで
壊れたら修理にも
出さないで捨てるとは
絶対許さん
きさまに毒針の剣で
天罰を与えてやる
覚悟しろ!!

今度のゲームは
これにしよう

いて
なんだ?

最新作
SF ゲーム!!

宇宙からの
変態集団
飛来する

バーチャル
ゲームの
決定版